

貸借対照表

グロース・アーキテクチャ&チームス株式会社

令和 2年 8月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 138,910,940 】	【流 動 負 債】	【 81,715,762 】
現金 及 び 預 金	77,850,899	買 掛 金	30,195,331
売 掛 金	43,993,586	未 払 金	22,681,385
仕 掛 品	14,699,556	未 払 費 用	1,934,969
仮 払 金	97,758	未 払 法 人 税 等	5,475,200
前 払 費 用	2,269,141	未 払 消 費 税 等	8,391,900
【固 定 資 産】	【 3,820,660 】	預 り 金	6,313,186
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(3,820,660)	賞 与 引 当 金	6,723,791
長 期 前 払 費 用	233,336	負 債 合 計	81,715,762
繰 延 税 金 資 産	3,587,324		
		純 資 産 の 部	
		【株 主 資 本】	【 61,015,838 】
		資 本 金	10,000,000
		(利 益 剰 余 金)	(51,015,838)
		利 益 準 備 金	2,500,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	48,515,838
		繰 越 利 益 剰 余 金	48,515,838
		純 資 産 合 計	61,015,838
資 産 合 計	142,731,600	負 債 ・ 純 資 産 合 計	142,731,600

第2期 個別注記表

I. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法
仕掛品 個別法による原価法

2. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

3. その他の計算書類作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

III. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権債務
金銭債権 21,428,419 円
金銭債務 26,708,484 円

IV. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高
売上高 37,591,240 円
外注費等 74,785,856 円

V. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における株式の種類及び数

普通株式 1,000 株

(2) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当金	基準日	効力発生日
令和2年8月28日 取締役会	普通株式	30,000,000 円	30,000 円	令和2年1月31日	令和2年8月31日

VI. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生主な原因別の内訳 (円)

繰延税金資産
労働保険料 40,895
未払事業税 781,319
未払事業所税 90,487
賞与引当金 2,325,759
賞与引当分法定福利費 348,864
繰延税金資産合計 3,587,324

VII. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	61,015 円 84 銭
(2) 1株当たり当期純利益	42,848 円 86 銭

VIII. 当期純利益

42,848,859 円